



# 郷田っ子

江津市立郷田小学校  
学校だより  
令和5年6月23日  
(校長 平田 裕)

梅雨に入り、雨の日も多くなりました。大雨や江の川の水位が気になる季節です。こればかりは、たいしたことがないように、祈るばかりです。

さて、郷田小学校では6月13日に2名の転入生を迎え、全校児童数が90名になりました。児童数が増えるのは、とてもうれしいことです。市内には、数年後に複式学級になることが予想される小学校が複数あります。複式学級がいけないというわけではなく、その良さもたくさんあるのですが、やはり大変な面もあります。郷田小学校は、今のところそうした心配はありませんが、最低限これぐらいの児童数が維持できたらいいなと、個人的には思っています。

先日、新聞に江津高校と江津工業高校の統合の記事が出ていました。子どもの数が減っていることが主な原因です。江津高校は私の母校でもあるので、少しショックを受けました。政府や自治体も、さまざまな対策を考えて実施したり、実施に向けた議論をしたりしているようですので、それらに期待したいところです。

## 郷田小学校のできごと あれこれ

- 5月27日に、第98回玉江少年体育大会が開催され、4～6年生が参加しました。みんなが、これまで練習を積んできたことを生かして、精一杯競技に臨みました。前号でお知らせしたとおり、今年から小学生だけの大会となりましたが、観客の制限もありませんでしたので、とても盛り上がりました。郷田小学校は、応援に田植えばやしを取り入れたり、手作りの花笠を使ったりしました。大きな声で声援できるようになったのもうれしかったです。
- 6月2日は授業公開日でした。1～5年生が教室での授業を見ていただいている間に、6年生は親子で心肺蘇生法の講習を受けました。約半数の職員も、この講習を一緒に受けました。講習は同じ内容で2回行われ、2回目では、6年生の保護者以外の保護者のみなさんと1回目を受けられなかった職員が受けました。6月中にプールを使っての学習が始まります。また、今年も夏休みにPTAのプール開放があります。それらを前に、保護者のみなさんだけでなく、教職員や監視役を務める支援員の方々にも講習を受けてもらって、あってはなりません、万が一に備えることは有意義なことだと思います。
- プールでの学習が始まるのに備えて、6月6日に5・6年生と職員とでプール掃除をしました。1年近く放置されてきたプールは相当汚れていました。みんなで協力してこすったり水を流したりしてきれいにしました。大変な作業でしたが、終わった時には大きな達成感を味わうことができました。

○ 6月22日には、全校遊びがありました。1つ目のゲームは「風船バレー」。縦割り班ごとに風船を床に落とさないで何回続けてパスできるかを競います。2つ目は、「鳥・かご・大嵐」。3人一組で、2人が手をとって腕で輪を作ってかごになり、あとの1人が鳥で、その輪の中に入ります。進行役が「鳥」と言うと、かごの中の鳥が別のかごに移ります。かごは動いてはいけません。「かご」と言われたら、今度はかごが移動して別の鳥を中に入れます。このときには、鳥は動けません。「大嵐」と言われたら、鳥もかごも移動して、ちがう3人組をつくります。みんなとても楽しそうでした。

## 県外への修学旅行

この3年間、県内での修学旅行が続いていましたが、4年ぶりに県外への修学旅行が実現しました。6月8日～9日の2日間、6年生が渡津小学校の6年生とともに、広島・福山方面に出かけました。行先は、1日目が広島の平和記念公園と宮島、2日目がみろくの里とJFEスチールです。



平和記念資料館では、資料や映像を通して、原爆の悲惨さや平和の大切さについて学びました。また、ガイドの方に、平和記念公園内や原爆

ドームなどを案内していただきました。みんな真剣に話を聞いていました。子どもたちも、ウクライナで起きている戦争などについて、いくらか知識があります。平和な世界の実現にむけて、しっかり行動できる大人になってほしいです。

平和公園での昼食の後、バスで宮島口まで移動して、フェリーで宮島に渡りました。ここでもガイドの方の説明を聞きながら、厳島神社を参拝しました。床板の数や柱の数などにも意味があることを知り、勉強になったようです。宮島では買い物もしました。子どもたちには2000円分のクーポンがあったので、お土産などをたくさん買うことができたようです。

この日の宿は、広島エアポートホテル。広島空港の真前で、部屋の窓越しに航空機の離発着も見えます。夕食後には、「猛獣狩り」などのゲームで、渡津小学校の子どもたちと交流しました。

2日目の午前中はみろくの里。遊園地です。初めてジェットコースターに乗った子もいて、みんなそれぞれに楽しんでいました。近くにこういった施設がほとんどないので、貴重な体験にもなりました。

みろくの里での昼食後、福山市の中心部に向かい、JFEスチールに行きました。鉄を作る巨大な工場です。バスの中からたくさんの施設を巡って説明を受けた後、ヘルメットをかぶり軍手を付けて、鉄を作る工場内を見学しました。真っ赤に熱せられた鉄が何か所もある機械の中を進んでいくうちに、だんだん薄く、そして長くなっていき、最後はロール状に巻き取られていく様子を見学しました。

何よりもうれしかったのは、郷田小学校も渡津小学校も1名の欠席者もなく、全員そろって修学旅行を終えられたことです。